

X探究ルーブリック

学習指導要領	4つの力	観点	Level 4	Level 3	Level 2	Level 1
知識・技能	理解力	情報収集力	情報やデータをバランス良く収集できている、典拠をしっかりと示すことができる。	情報やデータをバランスよく収集できている。	調査や実験に関わる情報が収集でき、さらに、実際に調査や実験を行ってデータを得られる。	調査や実験に関わる情報が収集できる。
		整理分析力	収集したデータや情報をまとめ、整理し、論理的に分析して結論を導くことができる。	収集したデータや情報をまとめ、整理し、分析して結論を導くことができる。	収集したデータや情報の中から研究テーマに沿ったものを揃え、関連性や差異を見出すことができる。	収集したデータや情報の中から研究テーマに沿ったものを揃えることができる。
		多様性理解力	社会における様々な考え方・視点に気づき、受け入れて、それぞれの本質を理解した上で、自分の意見を持つことができる。	社会における様々な考え方・視点に気づき、受け入れて、それぞれの本質を理解することができる。	社会における様々な考え方・視点に気づき、受け入れることができる。	社会における様々な考え方・視点に気づくことができる。
学びに向かう力・人間性等	協働力	コミュニケーション力	他者の意見を尊重し、受け手の感情に配慮しながら自分の意見を伝え、自分の意見と異なる相手との相互理解を得ることができる。	他者の意見を理解し、受け手の感情に配慮しながら自分の意見を伝えることができる。	他者の意見を理解し、自分の意見を伝えることができる。	自分の意見を伝えることができる。
		実行力	グループ内における自分の役割を理解するだけでなく、グループ全体の進捗状況を把握した上で、研究が円滑に進むように、必要に応じてリーダーシップをとることができる。	グループ内における自分の役割を理解するだけでなく、グループ全体の進捗状況を把握した上で、研究を進めることができる。	グループ内における自分の役割を理解し行動することができる。	グループ内における自分の役割を理解できる。
		協創力	グループワークのために必要な準備をし、他者との情報の共有を円滑に行い、グループ研究に貢献し、新しい方向性を示すことができる。	グループワークのために必要な準備をし、他者との情報の共有を行い、グループ研究に貢献することができる。	グループワークのために必要な準備をし、他者との情報の共有を行うことができる。	グループワークに参加することができる。
思考力・判断力・表現力等	思考力	計画力	活動の目標と手段を明確にした上で、適切な研究計画を組み立て、実行しながら状況に応じて計画を調整できる。	活動の目標と手段を明確にした上で、実験や調査の予定を立て、研究計画を組むことができる。	実験や調査の予定を立てて研究計画を組むことができる。	実験や調査の予定を立てることができる。
		論理的批判的思考力	精査された情報を元に仮説を立て、適切な研究方法によって得られたデータを論理的・批判的に考察して、仮説を検証できる。	実験や調査に関する複数の情報から論理的に仮説を立て、得られたデータの妥当性を検証できる。	実験や調査に関する複数の情報を元に仮説を立てることができる。	集めた情報を元に実験や調査をすることができる。
		多面的思考力	様々な学問分野の知識を繋ぎ、積極的に自身の考えと結合させて視野を広げ、新たな発想ができる。	設定した課題に複数の学問分野の知識を繋ぐことで、多面的視点から課題について思考する。	設定した課題に自身の知識と、一つの学問分野の知識を繋げて思考する。	設定した課題に自身の知識と繋げて思考する。
	探究力	課題発見力	現状と理想(ありたい姿)を認識し、その間にある差異を理解した上で、複数の解決すべき課題を発見し、優先順位をつけて自身の課題として設定できる。	現状と理想を認識し、その間にある差異を理解した上で、解決すべき課題を発見できる。	現状もしくは理想を認識した上で、解決すべき課題を発見できる。	解決すべき課題を発見できる。
		課題解決力	複層的な課題の因果関係を理解し、かつその課題の本質を見出した上で解決の方向性を示すことができる。	複層的な課題の因果関係を理解し、解決の方向性を示すことができる。	課題の因果関係を捉え、解決の方向性を示すことができる。	解決の方法を示すことができる。
		発信力	適切な手順、手段を用いたわかりやすい説明ができ、多角的視点、論理性を備えた、相手が納得できる表現ができる。	適切な手順、手段を用いたわかりやすい説明ができ、相手が納得できる表現ができる。	適切な手順、手段を用いたわかりやすい表現ができる。	自分なりに表現ができる。